

建設技術展等の開催報告

# 2017 ふゆトピア・フェア in 函館 開催報告

2017 ふゆトピア・フェア in 函館実行委員会事務局

## 1. はじめに

平成 29 年 1 月 26 日（木）、27 日（金）の 2 日間にわたり、北海道函館市（函館市民会館、函館アリーナ、函館競馬場駐車場）において、「函館に集う ヒト・モノ・技術から 北の暮らしのイノベーション」をテーマに、2017 ふゆトピア・フェア in 函館を開催しました（写真-1）。

「ふゆトピア・フェア」は、東北・北陸の「ゆきみらい」と連携し、北海道ではこれまで札幌や旭川などで 10 回開催してきたところですが、函館での開催は今回が初めてでした。

当日は、「オープニングセレモニー」を皮切り

に、「ふゆトピアシンポジウム」、「ふゆトピア研究発表会」、「ふゆトピア展示会」、「除雪機械展示・実演会」、「競技会」、「ふゆトピア交流会」などを開催しました。

2 日間にわたる参加人数は、延べ約 5,150 名の方々に参加いただき、盛況のうちに終えることができました。

## 2. オープニングセレモニー

オープニングセレモニーは、各催しに先立ち、函館アリーナ メインアリーナにて開催しました。主催者より式辞を述べた後、テープカットによりフェアが開幕しました（写真-2）。



写真-1 ポスター



写真-2 オープニングセレモニー

テープカットでは、本フェアの各催しに参加される方々にも参加いただき、執り行いました。各催しを代表して、「ふゆトピアシンポジウム」から津山睦さん（道の駅きこない観光コンシェルジュ）、「ふゆトピア研究発表会」から中前千佳さん（一般社団法人北海道開発技術センター 調査研究部 研究員）、「ふゆトピア展示会」から柴尾幸弘さん（理研興業株式会社 代表取締役副社長）、「除雪機械展示・実演会、競技会」から岸本初恵さん（株式会社ネクスコ・メンテナンス北海道）が参加されました。

### 3. ふゆトピアシンポジウム

ふゆトピアシンポジウムは、1月26日（木）に函館市民会館大ホールにおいて「世界に目を向けた北国の観光」をテーマに開催し、会場には約1,000名の聴講者が来場しました。

基調講演では、イラストレーター、エッセイスト、俳人など多方面でご活躍されている吉田類氏をお招きし、「大人の好奇心を満たす旅へ～青函新時代に切り込む“旅人類”～」と題して講演いただきました。ご自身のこれまでの生い立ちや経歴のほか、北海道を含めた全国各地を周遊した時のエピソードについて紹介され、「観光が無限に広がっていくには、人間がこれからどこまで日本列島の自然を美しいものにつくり上げていくかにか

かっている」、「北海道にはおいしいお酒がたくさんあるということの世界中に発信したい」などと語られました（写真－3）。

基調講演に続いて行ったパネルディスカッションでは、「世界に目を向けた観光地域づくりにあたっての北海道・東北・北陸の魅力ある地域づくり、連携・交流を考える」と題し、コーディネーターに奥平理氏（函館工業高等専門学校 一般人文系教授）、パネリストに阿部千春氏（北海道縄文世界遺産推進室 特別研究員）、角田周氏（津軽地吹雪会 代表）、桑島繁行氏（知床北こぶしグループ株式会社知床グランドホテル／株式会社知床プリンスホテル 代表取締役社長）、小林昌子氏（南魚沼女子力観光プロモーションチーム 設立者・初代リーダー）、津山睦氏（道の駅みそぎの郷きこない観光コンシェルジュ）をお招きし議論しました（写真－4）。

はじめに、「各パネリストの地域では雪をどのように捉えているか、また、冬場の観光振興に向けた取組みをどのように行っているか」について提起され、各地域では、雪は厄介者だと捉えられている一方で、実は雪が降ることがこの地域に豊かな自然や文化が育まれてきていること、その雪や冬の寒さを活かした地吹雪体験ツアーや流水ウォークなどの取組み、雪を利用して造られる越後上布など伝統文化の情報発信や、寒中に行われる神事であるみそぎ祭りを観光振興に役立てること



写真－3 基調講演講師：吉田 類氏



写真－4 パネルディスカッションの様子

など、多くの取組みが紹介されました。また、このような取組みを実施する上では、外国人観光客にも好まれる取組みを考えていかなければならないとの指摘がありました。

続いて、「北海道・東北・北陸の各地域が今後どのように連携し、交流を深めていくべきか」についての議論がなされ、「地域ならではの文化の発信が、広域観光・地域連携に繋がっていく」や、「現在の繋がりというものを一度きちんと見直す」、「人同士の繋がり深化」が必要等の意見がありました。

最後に、パネルディスカッションを総括して、奥平氏より、「雪の利用等も踏まえて、雪のある地域文化への自信を持ち、発信することが大事」と提言され、締めくくられました。

#### 4. ふゆトピア研究発表会

ふゆトピア研究発表会は、1月27日（金）函館市民会館小ホールほかにて、「冬期に生じる災害の支援・復旧」、「冬期のインフラ管理とICT、官民連携」、「地域性を活かした冬期観光」を主テーマとして応募論文を集い、全63編の中から選考した40編の論文について口頭発表を行いました（写真-5）。

口頭発表は、2つの会場で行われ、最新のICT技術である「除雪車両の運転支援システム」、「凍結防止剤の散布量を最適化する自動散布システム」の導入や、地域の活性化に資する「地元のイベント会場における除雪車両の展示会・試乗会」の取組みなどが発表されました。

また、今回初めての取組みとして、「ポスターセッション」の区画を設け、全14編による雪国ならではの「防雪柵」や「防雪盛土」の研究成果や冬期路面管理、除雪の取組事例などが紹介されました（写真-6）。

当日は、あいにくの大雨のなかでの開催となりましたが、約400名の方々が来場され、会場内は賑わいをみせていました。

#### 5. ふゆトピア展示会

ふゆトピア展示会は、期間中2日間にわたって、函館アリーナ メインアリーナで開催し、延べ約2,100名の来場があり、盛況でした。

当初の想定を大きく上回る出展申込みがあり、道内外から33の企業や団体（道内16企業、道外17企業）が出展しました（写真-7）。



写真-5 口頭発表（第1会場：小ホール）の様子

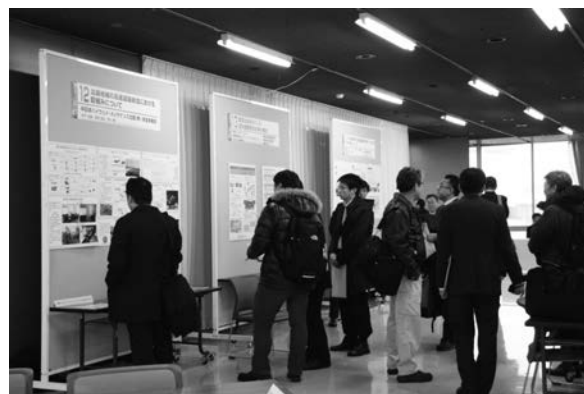


写真-6 ポスターセッションの様子



写真-7 展示会場（函館アリーナ）の様子

出展した各企業・団体からは、路面状態の情報収集技術や最適な凍結防止剤散布のためのシステム、雪寒地域における最新の降積雪量計測や気象予測の技術、ドローンや3D スキャナーという最新の i-Construction 技術などが、パネルや模型により紹介され、冬期における生活環境や防災力の向上に資する積雪寒冷地技術や取組みなど、観光振興や地域活性化にも繋がる可能性のあるものとして、北国の克雪、利雪、親雪に関する情報を発信しました（写真－8）。



写真－8 展示ブースの様子

## 6. 除雪機械展示・実演会

除雪機械展示・実演会は、期間中2日間にわたって、函館競馬場駐車場にて開催しました。

道内外11社の企業が一堂に会し、除雪機械・装置25点の展示をし、最新の排ガス規制に対応した大型除雪機械やヨーロッパの新方式除雪機などを、来場された方々に広く紹介しました。また、そのうち5社が、大型のロータリー除雪車などによるデモンストレーションを実施し、豪快な作業の様子を通して除雪作業の重要性などについて情報発信しました（写真－9、10）。

中でも、会場近隣の函館深堀保育園の園児20名が初日に会場を訪れ、大きな除雪機械の展示や実演を見学し、かわいい歓声を上げていたのが印象的でした（写真－11）。

2日目はあいにくの大雨に見舞われたものの、延べ約1,400名の方々が来場され盛況でした。

## 7. 競技会（第3回除雪車チャンピオンシップ）

晴天に恵まれた1月26日（木）、函館競馬場駐車場において、競技会（第3回除雪車チャンピオンシップ）を実施しました（写真－12）。

選手は、渡島・檜山地方の維持除雪会社から女性オペレーターを含む10名と、NEXCO 東日本大会の2名の歴代チャンピオンの、総勢12名が参加しました。競技は、約200mの周回コースにおいて除雪ドーザを操縦し、機械の点検、ブレ



写真－9 除雪機械展示会場



写真－10 除雪機械の実演



写真－11 除雪機械を見学する保育園児たち

ード操作性，路側追従性，操縦性，車庫入れの5つの種目で行いました。選手たちは，日頃培った除雪技術を発揮し，正々堂々と競い合いました。

優勝者は，水島敏彦氏（株式会社相互建設（七飯町）），準優勝者は永田拓也氏（株式会社鈴木組（北斗市）），3位に紺田勇斗氏（株式会社ネクスコ・メンテナンス北海道（札幌市））。表彰式では賞状とトロフィーが授与され，大勢の来場者が榮譽をたたえました。

## 8. ふゆトピア交流会

ふゆトピア・フェアに参加いただいた方々との意見交換や親交を目的として，初日の夜には，函館湯の川温泉「花びしホテル」において，ふゆトピア交流会を開催しました。

「函館巴太鼓」による力強い和太鼓演奏での歓



写真－12 競技会の様子

迎で始まり，道南の食材をふんだんに使った料理を並べたほか，函館近海産マグロの刺身や，地元味のいかめし・塩ラーメンを振る舞いました。

会の終盤では，次期「ゆきみらい」の開催地である富山県富山市へと繋ぐ「カギ」の引継式を行いました（写真－13）。

## 9. おわりに

本フェアは，予定通りに開催でき，無事終了することができました。参加していただいた全ての皆様に，この場をお借りして感謝申し上げます。

2017 ふゆトピア・フェア in 函館ホームページ  
[http://www.hkd.mlit.go.jp/kanribu/chosei/fuyutopia/top\\_hakodate.html](http://www.hkd.mlit.go.jp/kanribu/chosei/fuyutopia/top_hakodate.html)



写真－13 函館市から富山市へカギの引継式